



2021年9月1日

各 位

会 社 名 M R T 株 式 会 社  
代 表 者 名 代表取締役社長 小 川 智 也  
(コード番号：6034 東証マザーズ)  
問 い 合 わ せ 先 取締役 西 岡 哲 也  
TEL. 03-6415-5295

### ＜マザーズ＞投資に関する説明会開催状況について

当社は、以下のとおり、投資に関する説明会を開催いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 開催状況

開 催 日 時 : 2021年8月17日 (火) 13:30～14:10  
開 催 方 法 : 対面による開催 (機関投資家・アナリスト向け)  
公益社団法人 日本証券アナリスト協会 兜町平和ビル分室  
開 催 場 所 : 第3セミナールーム  
(東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル3F)  
説 明 会 資 料 名 : M R T 株 式 会 社 2021年12月期第2四半期決算説明会

##### 【添付資料】

投資に関する説明会において使用した資料

以上

# MRT株式会社

---

2021年12月期 第2四半期  
決算説明資料

2021年8月17日

## I. 企業価値

## II. 2021年12月期第2四半期 決算概要

## III. 2021年12月期 通期業績の見通し

## APPENDIX : 市場環境の現状

## I. 企業価値

## II. 2021年12月期第2四半期 決算概要

## III. 2021年12月期 通期業績の見通し

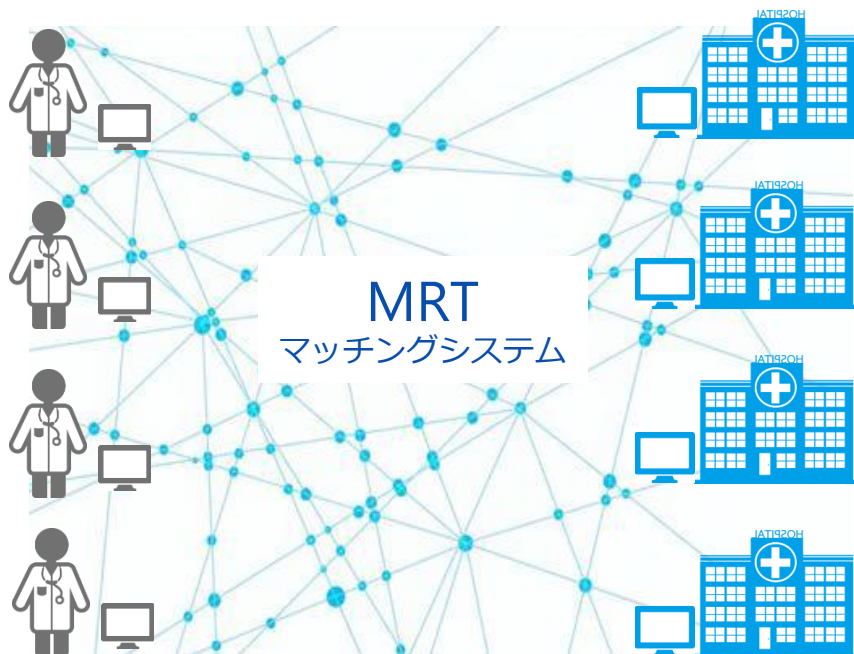
## APPENDIX : 市場環境の現状

- 国内屈指の医療のプラットフォーム形成し  
医療現場を守る事業を全国で実施

医療従事者 会員 28.6万名  
取引先医療関連施設 1.2万 箇所

※2021年8月時点、グループ全体

国内屈指の医師・医療機関  
リアルタイムマッチング（年間14万件）



- 取締役の過半数が医師

徹底した医療現場主義  
医師目線での サービス提供が強み

代表取締役社長	小川 智也（医師）
取締役会長	富田 兵衛（医師）
取締役	西岡 哲也
社外取締役	明星 智洋（医師）
社外取締役	加藤 浩晃（医師）
社外取締役	雨宮 玲於奈
社外取締役	パブロ セバスティアン オルテガ（医師）
常勤監査役	加藤 博彦
監査役	原口 昌之
監査役	諫山 祐美
医学顧問	相川 直樹（医師）

## ■ 医療機関、企業・医局、患者様の3つのプラットフォーム

社名	医師					患者様
	Door.	医療機関		その他	企業・医局	
		医療人材キャリア				
		医師紹介	コメ紹介※			
MRT(株)	Door.	非常勤	非常勤 (薬剤師以外)	オンライン診療 緊急安否	医局向け グループウェア	オンライン診療 健康相談
(株)NOSWEAT			常勤・派遣 (看護師・薬剤師)			
(株)医師のとも	ライフサポート 婚活	常勤 非常勤		M&A 承継	医師PR	
(株)日本メディカル キャリア		常勤	常勤 (薬剤師)			
(株)anew				BPO ファイナンス		
Vantage(株)	学会運営			再生医療	学会運営	
(株)バリュー メディカル				書籍出版 満足度調査		書籍出版

※コメディカルとは、看護師、薬剤師、臨床検査技師、臨床工学技士、放射線技師であります。

I. 企業価値

II. 2021年12月期第2四半期 決算概要

III. 2021年12月期 通期業績の見通し

APPENDIX : 市場環境の現状

■ 1-6月期 **過去最高** 売上収益を達成

■ 1-6月営業利益、前年同期間に対して **185百万円** 増加

	2020年 1-6月	2021年 12月期2Q(1-6月)	
	実績 (百万円)	実績 (百万円)	増減高 (百万円) (前年同期比)
売上収益	1,293	1,645	+351 (127.2%)
営業利益	156	341	+185 (218.6%)
税引前利益	150	337	+186 (224.1%)
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	81	206	+124 (252.4%)

(対前年同期増減率、増減額)

## ■ 売上収益

**27.2%**

- (1) 医師、看護師紹介  
PCR検査、ワクチン接種による人材募集の増加
- (2) 薬剤師  
コロナ影響による人材募集の減少

## ■ 営業利益

**185百万円増**

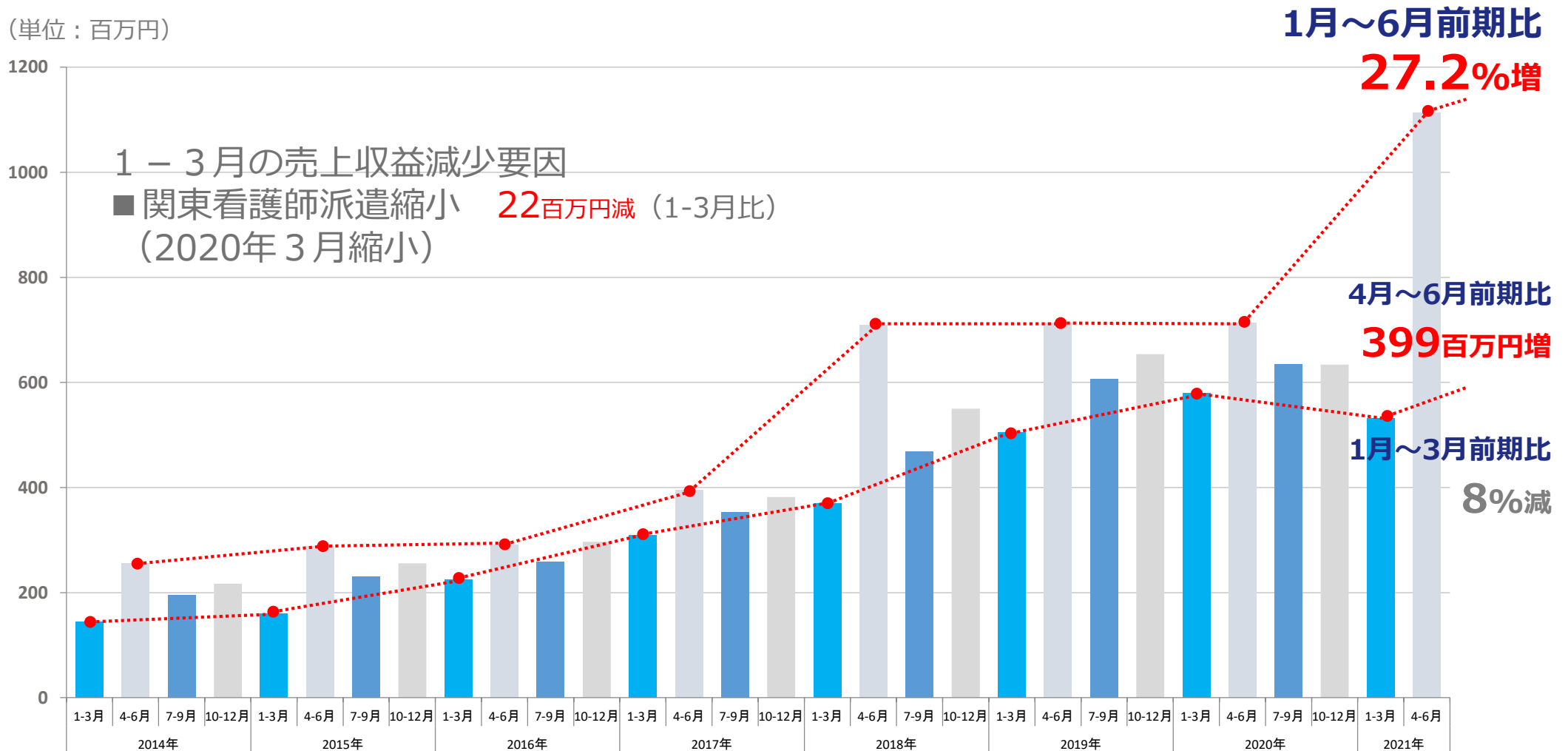
- (営業利益増加要因)
- ・ 売上収益の増加

- (営業利益減少要因)
- ・ 人件費の増加
  - ・ システム開発関連費用の増加



## ■ 1-6月の会計期間において**過去最高**売上収益を更新

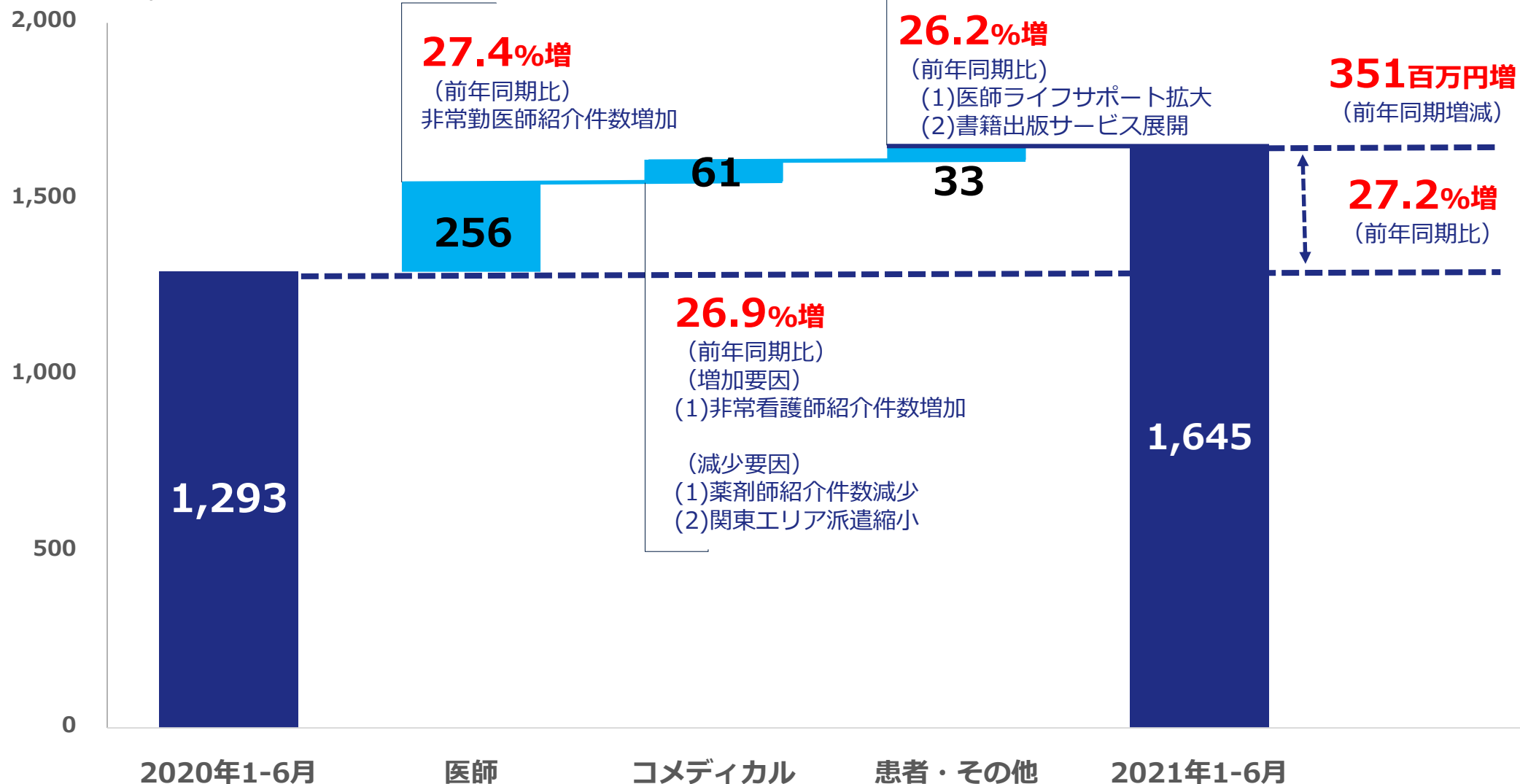
(単位：百万円)



※1Qの売上収益は医師の転職件数の季節変動要因により、他の四半期に比して大きくなる傾向。2016年3月期以前の売上収益は、日本基準を記載。

## ■ 医師紹介サービス拡大等により **351百万円**増加

(単位：百万円)



■ 営業利益 : 売上収益増加により **341百万円** 達成

■ 税引前当期利益 : 借入金等支払利息5百万円計上、 **337百万円** 達成

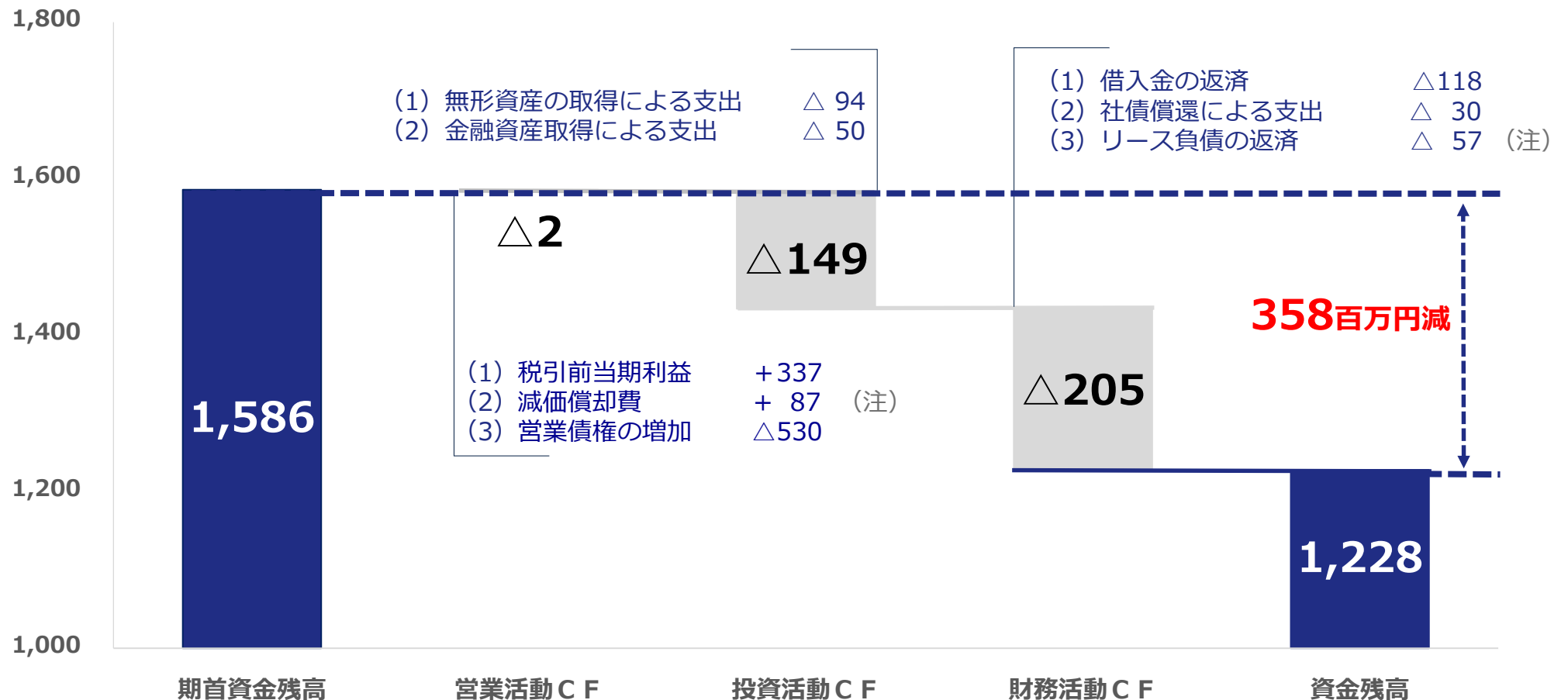
(単位：百万円)



■ 営業債権増加により営業活動による支出 **2百万円**

■ 投資、財務活動による支出それぞれ **149百万円、205百万円**

(単位：百万円)



※将来支出する地代家賃等を使用権資産（資産）、リース負債（負債）として認識しております。  
家賃の支出をリース負債の返済とし、使用権資産を償却することで費用計上しております。

## ■ 2021年1月～6月の取組

### 紹介実績数、会員数の増加

- 紹介件数累計150万件達成
- 新型コロナウイルスワクチン接種業務の案件増加に伴い、会員登録増加  
→前年同期比増加率  
0.7ポイント上昇

### 新規サービスの展開

- オンラインによる医師への健康相談、オンライン診療、往診までの一気通貫モデルを確立
  - ・大阪府新型コロナウイルス自宅療養者向け
  - ・一般夜間/休日往診サービス

### 医師相談サービスの展開

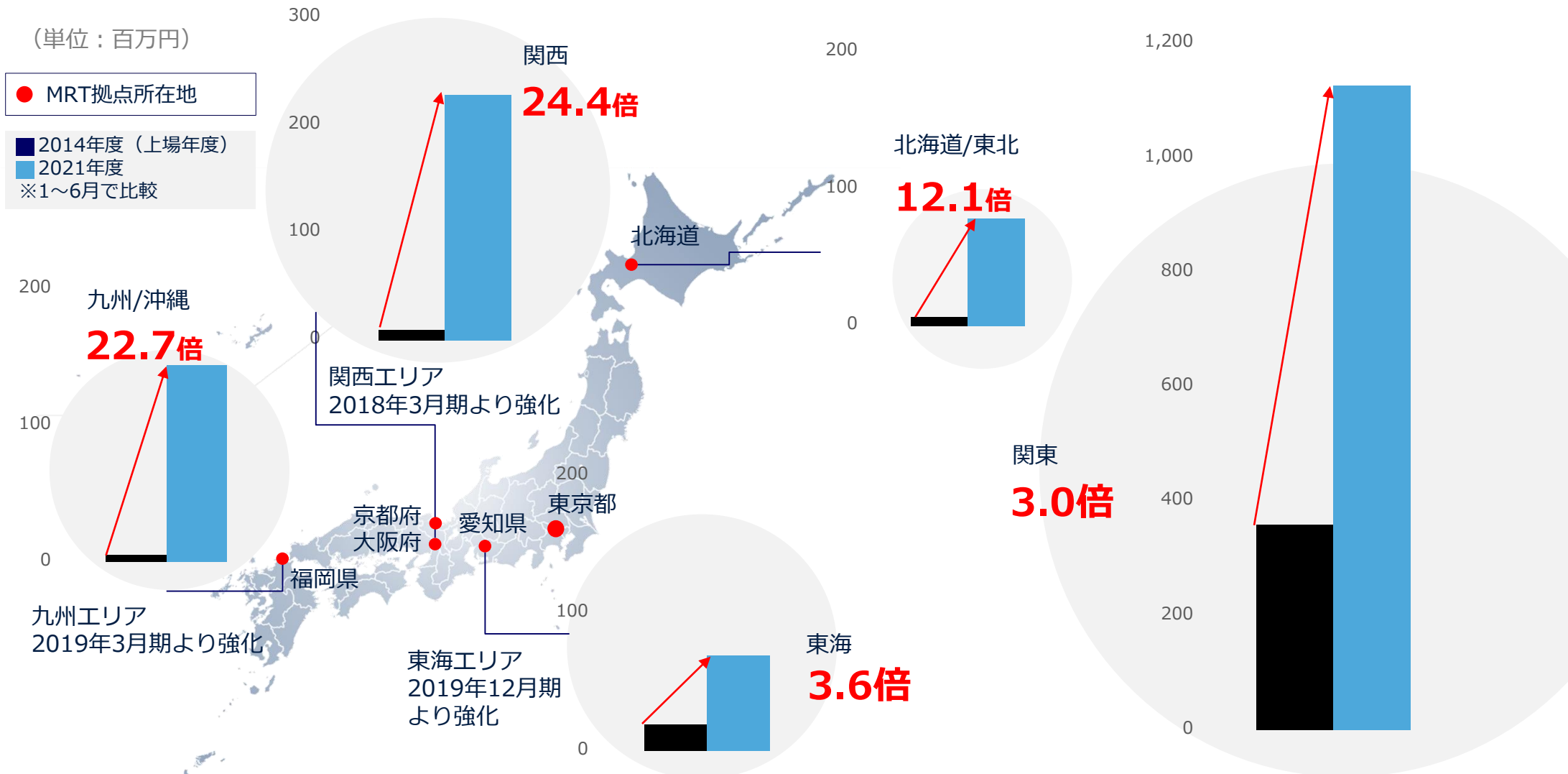
- 新型コロナウイルスに関連する健康相談サービス拡大
  - ・埼玉県自宅療養者向け
  - ・ワクチン接種者向け
  - ・抗体/抗原検査実施者向け

### 医療機関サポート

- RPO/BPOのサービス連携
  - ・自治体向け
  - ・医療機関向け

■ コロナ関連の医療人材紹介件数増加により売上成長率上昇

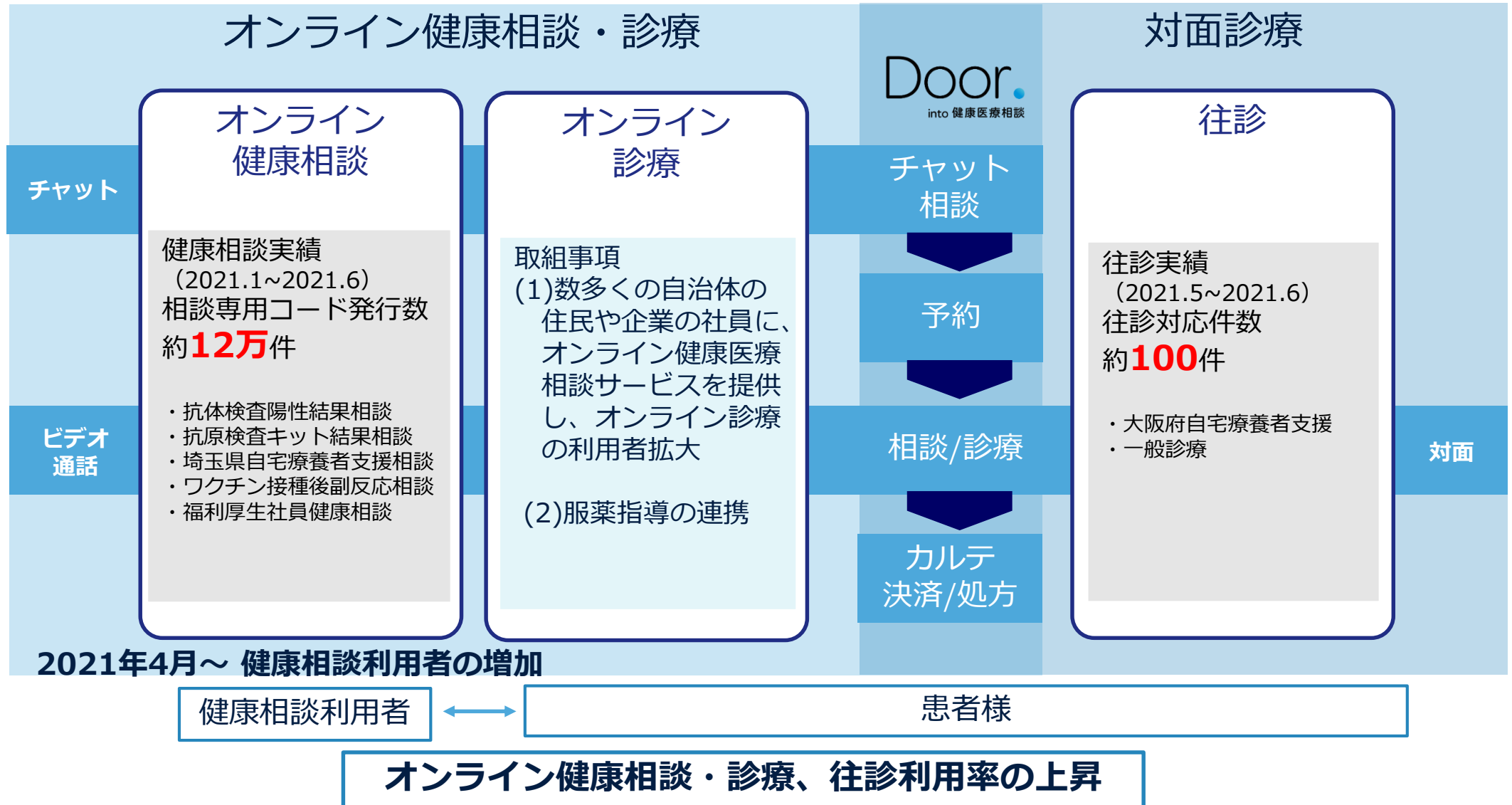
■ 非常勤紹介件数累計、**150万件**達成



- 看護師 ワクチン接種により人材紹介の増加で非常勤紹介伸長
- 薬剤師 処方日数長期化、受診控えの影響で減退

項目		前年同期比	説明
医師	紹介	<b>127.4%</b>	4-6月 PCR検査、ワクチン接種により人材紹介の増加
看護師	紹介	<b>513.3%</b>	4-6月 ワクチン接種により人材紹介の増加
	派遣（関西）	<b>100.2%</b>	影響軽微
	派遣（関東）	△22百万円	2020年3月に事業縮小
	看護師合計	<b>176.0%</b>	
薬剤師	紹介	70.3%	外出抑制、受診控え、処方日数の長期化により市場減退
合計		127.3%	
合計（派遣関東除く）		<b>129.8%</b>	

## ■ オンライン、対面による健康相談, 診療を **一気通貫** に

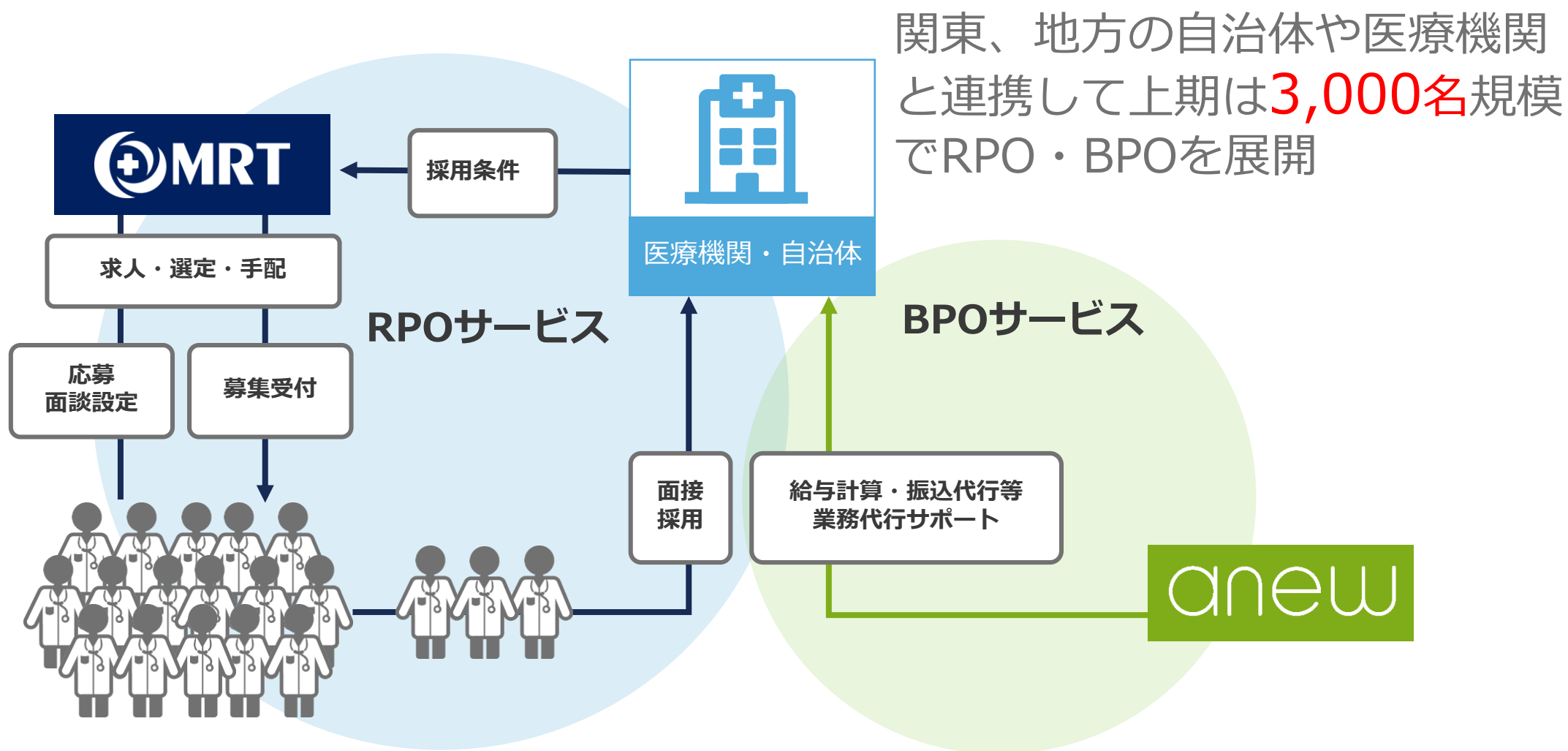




## ■ オンライン診療恒久化 2021年秋を目処に指針改定

2018年3月	診療報酬改定 オンライン診療 保険適用	オンライン診療の保険適用となる診療科の見直し 服薬指導も含めたオンラインでのサービスの実現
2018年10月	未来投資会議 成長戦略方針	
2019年7月	厚生労働省 オンライン診療の適切な実施に関する指針改訂	オンライン受診勧奨の定義が明確化
2019年11月	厚生労働省 中央社会保険医療協議会 2020年保険診療改訂に向けた方針	対象疾患を広げない、難病・へき地要件緩和
2020年2月	中央社会保険医療協議会 総会（第451回）にて 2020年度の診療報酬改定案答申	新型コロナウイルスによる臨時措置
2020年4月	閣議決定 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策	オンライン診療・電話診療の拡充 オンライン服薬指導・電話服薬指導の活用
	厚生労働省 事務連絡（令和2年4月10日）	初診よりオンライン診療による診断や処方が可能 医療機関から薬局への処方箋送信が可能
	厚生労働省ホームページ内に オンライン診療実施医療機関掲載開始	4/25時点で1万施設超
2020年9月	菅首相就任 新内閣発足	
2020年10月	菅首相所信表明演説	オンライン診療の恒久化を明言
	3閣僚 記者会見	コロナ収束後もオンライン診療の恒久化を明言
2020年11月	オンライン診療の適切な実施に関する指針の 見直しに関する検討会	9月までのオンライン診療の検証結果 オンライン診療実施医療機関は全医療機関の15.0% 実施数は9月で5,881件
2020年12月	オンライン診療の適切な実施に関する指針の 見直しに関する検討会	オンライン診療恒久化に向けたスケジュール案 2021年6月 オンライン診療の恒久化に向けた取りまとめ 同年秋を目処 指針改定

## ■ 医療機関・自治体、アルバイト雇用に関わる業務を一元化



- 共有プラットフォームを構築し、グループ内情報の共有化を実現



## Door.

### 共有プラットフォーム

適切なマーケティング

サービス品質の向上・多様化

アライアンスM&A  
効果最大化

Door.  
into 健康医療相談



WM  
VALUE MEDICAL

VANTAGE INC.

anew

COMING

SOON

医師+  
【いしよらす】

女医+  
【じょいよらす】

career

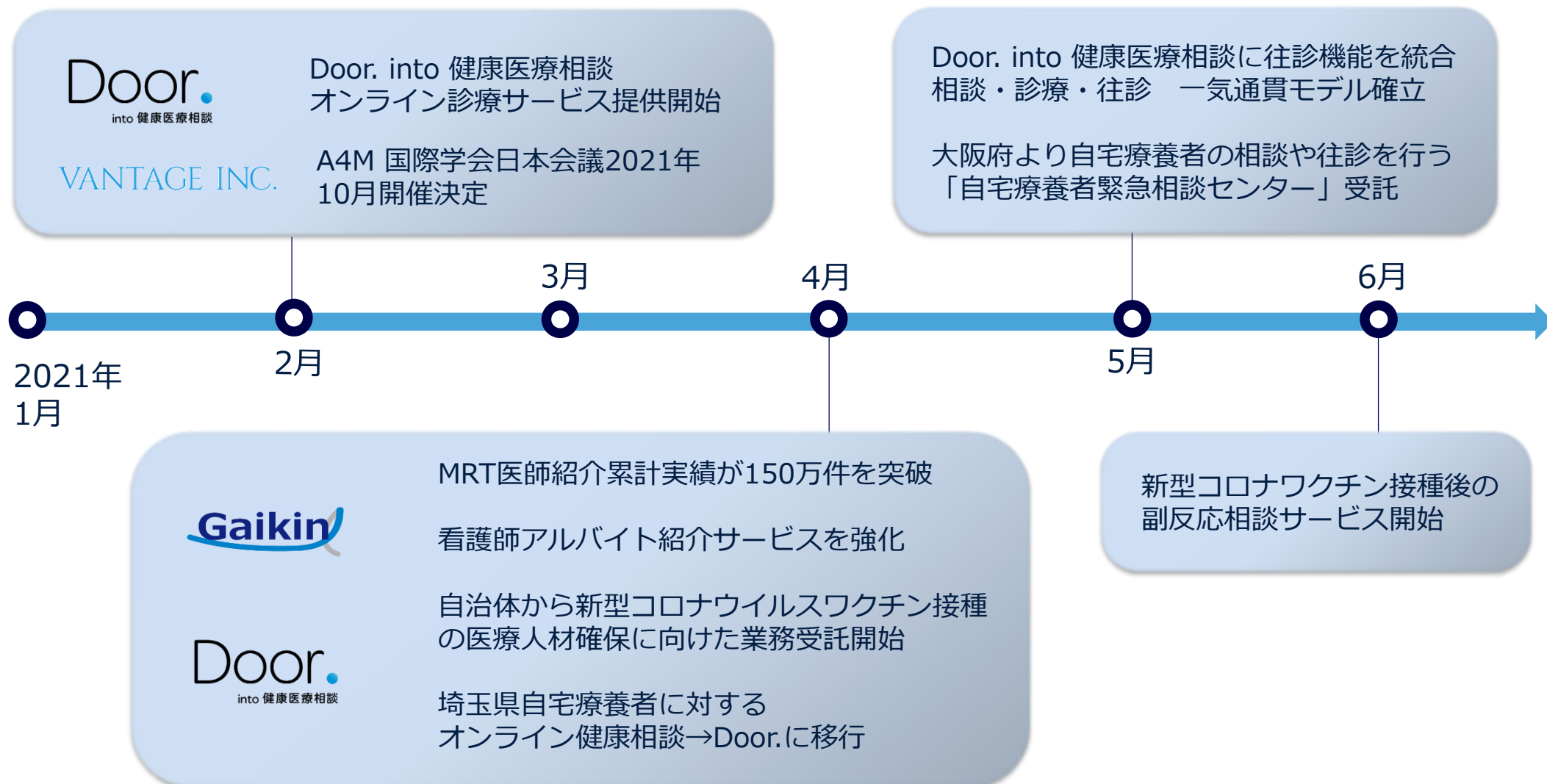
Gaikin

医師のとも  
ISHI NO TOMO

株式会社  
日本メディカルキャリア

「Door. into ●●」として「医療情報・アンケート」・「BPOサービス」連携準備

## ■ 各種サービスの拡大を実現



I. 企業価値

II. 2021年12月期第2四半期 決算概要

III. 2021年12月期 通期業績の見通し

APPENDIX : 市場環境の現状

- コロナ対策に伴う医療人材サービスの提供拡大
- プラットフォームシステムへの積極投資

(単位：百万円)

	2020年度 (実績)	上期実績 (通期進捗率)	2021年度 (予想)	増減高 (成長率)
売上収益	2,562	1,645 ( 41.7 ~54.8%)	3,000 ~3,100	+438 ~538 ( 17.1 ~21.0%)
営業利益	264	341 ( 71.1 ~83.3%)	410 ~480	+146 ~216 ( 55.1 ~81.6%)
税引前 当期利益	239	337 ( 71.8 ~84.3%)	400 ~470	161 ~231 ( 66.9 ~96.2%)
親会社の所有 者に帰属する 当期利益	131	206 ( 68.7 ~82.5%)	250 ~300	119 ~169 ( 89.7 ~127.6%)

## ■ 売上収益 **17.1~21.0%**

- (1) 医師、看護師紹介  
PCR検査、ワクチン接種による人材募集の増加
- (2) 薬剤師  
コロナ影響による人材募集の減少を見込

## ■ 営業利益 **55.1~81.6%**

## ■ 税引前当期利益 **66.9~96.2%**

- (1) 人材コンサルタント増加  
(+100百万円)
- (2) システム投資 (+80百万円)
  - ・ 紹介システム
  - ・ Door.システム

I. 企業価値

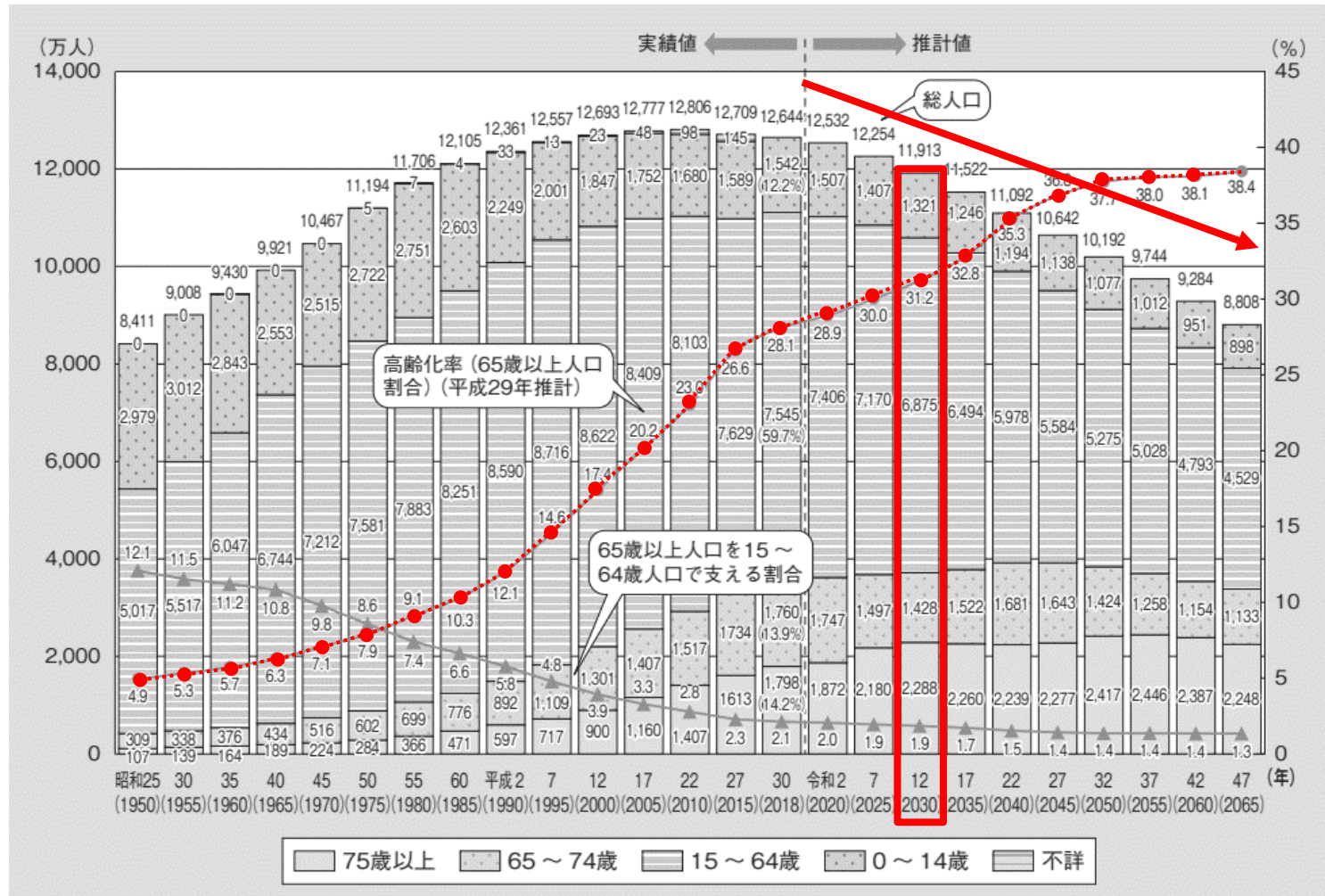
II. 2021年12月期第2四半期 決算概要

III. 2021年12月期 通期業績の見通し

**APPENDIX : 市場環境の現状**

# 社会保障費の増大（高齢化率）

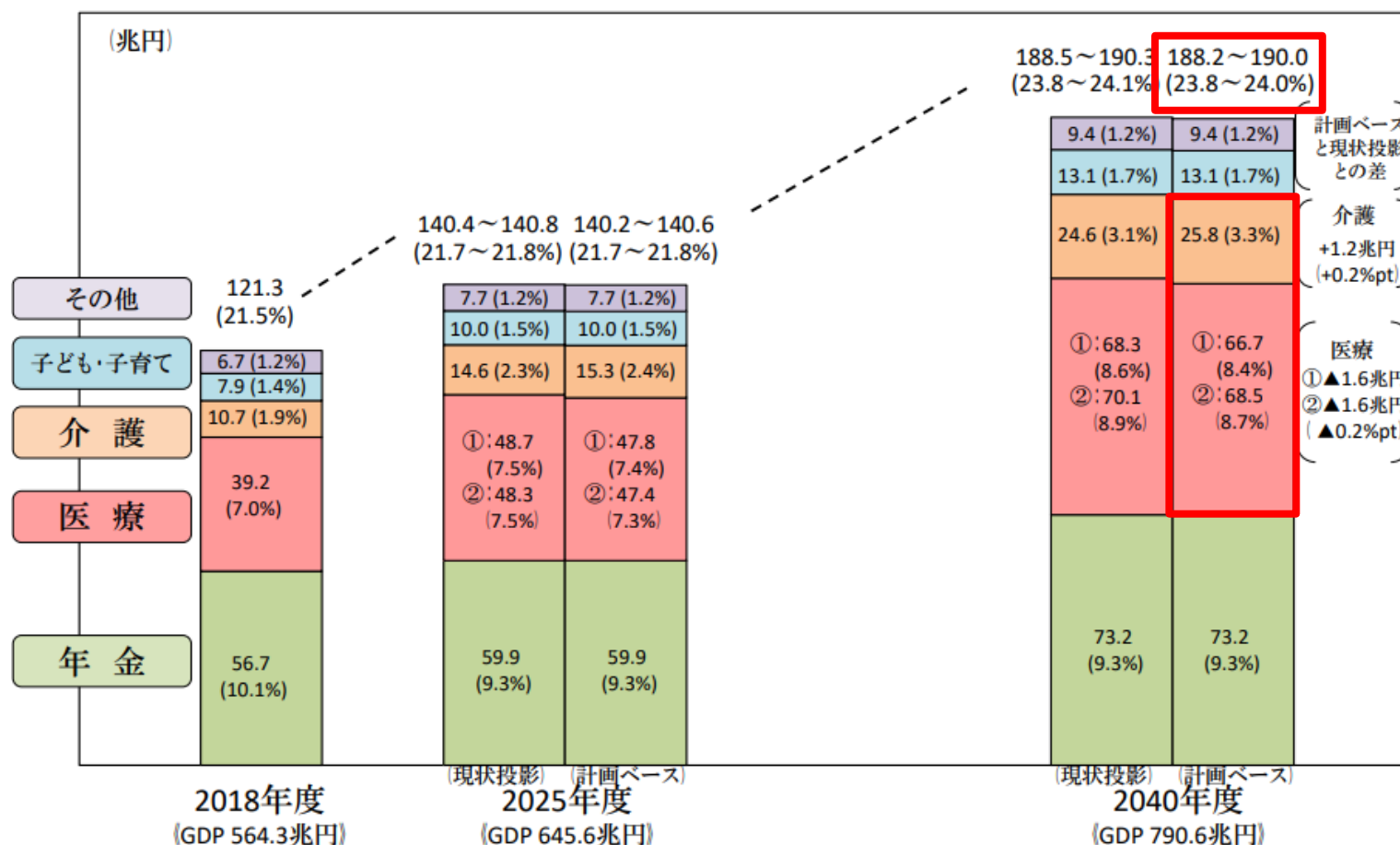
2030年 総人口1.2億人 65歳以上**31.2%**



出典：内閣府「年版高齢社会白書」第1章 高齢化の状況（第1節 1）



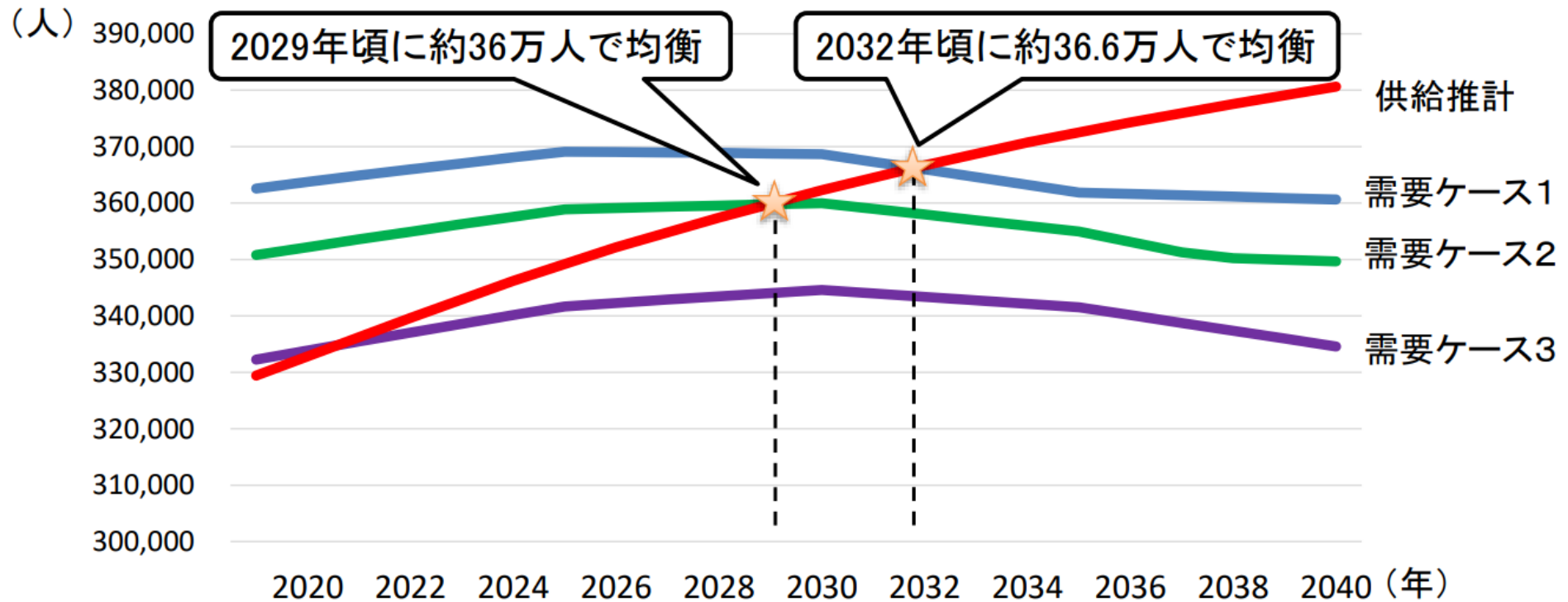
2040年、社会保障費は**190兆円**に  
 医療**68.5兆円** 介護**25.8兆円**



出典：内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省 「2040年を見据えた社会保障の将来見通し（議論の素材）」平成30年5月21日

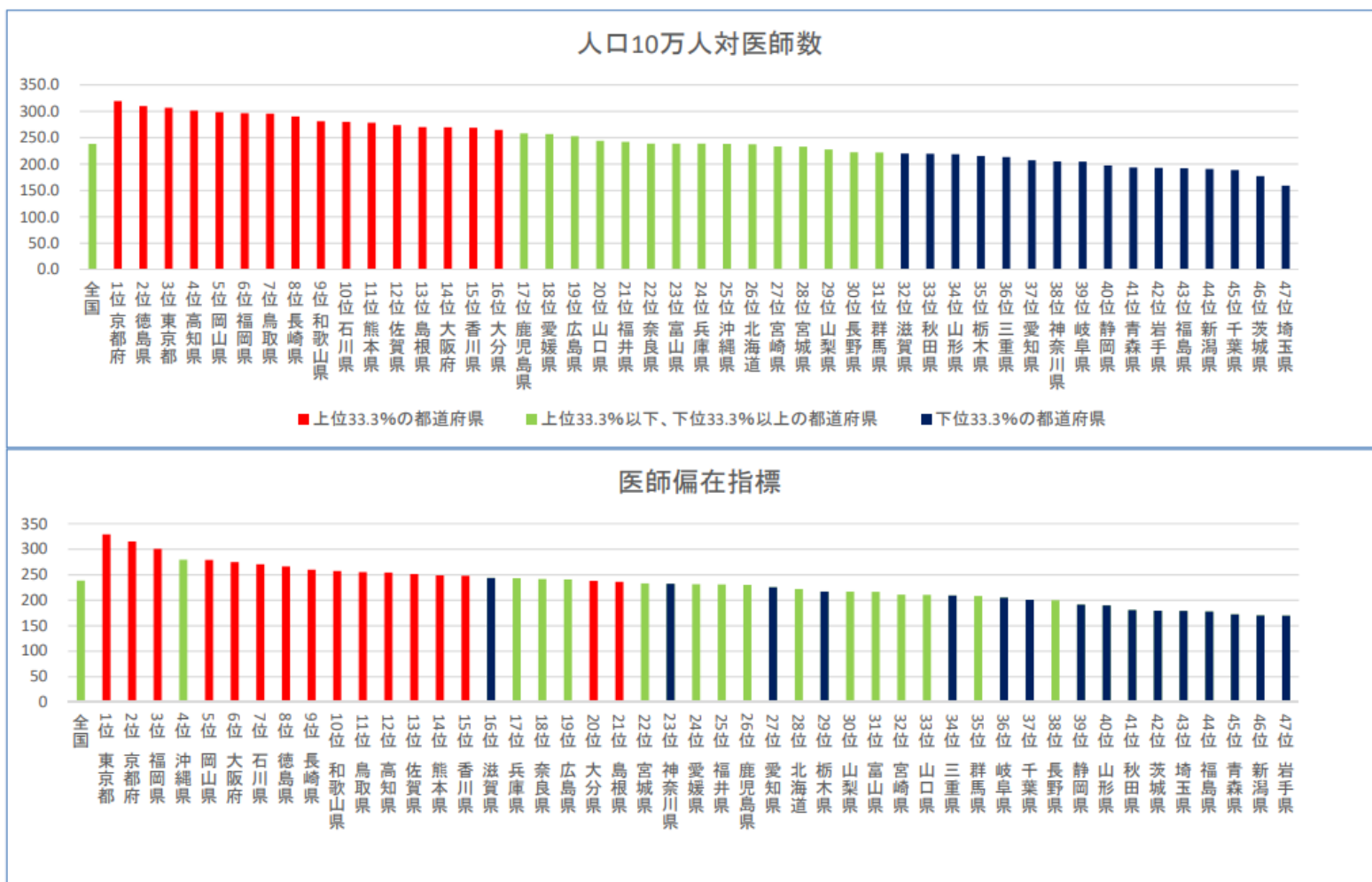
## 2023年（令和5年）医学部入学者が医師となると 想定される**2029年（令和11年）頃に均衡**すると推計

※労働時間を週60時間程度に制限する等の仮定をおく「需要ケース2」にて推計



新型コロナウイルス感染の流行状況を注視しつつ、  
需給推計への影響についても、検討する案もある

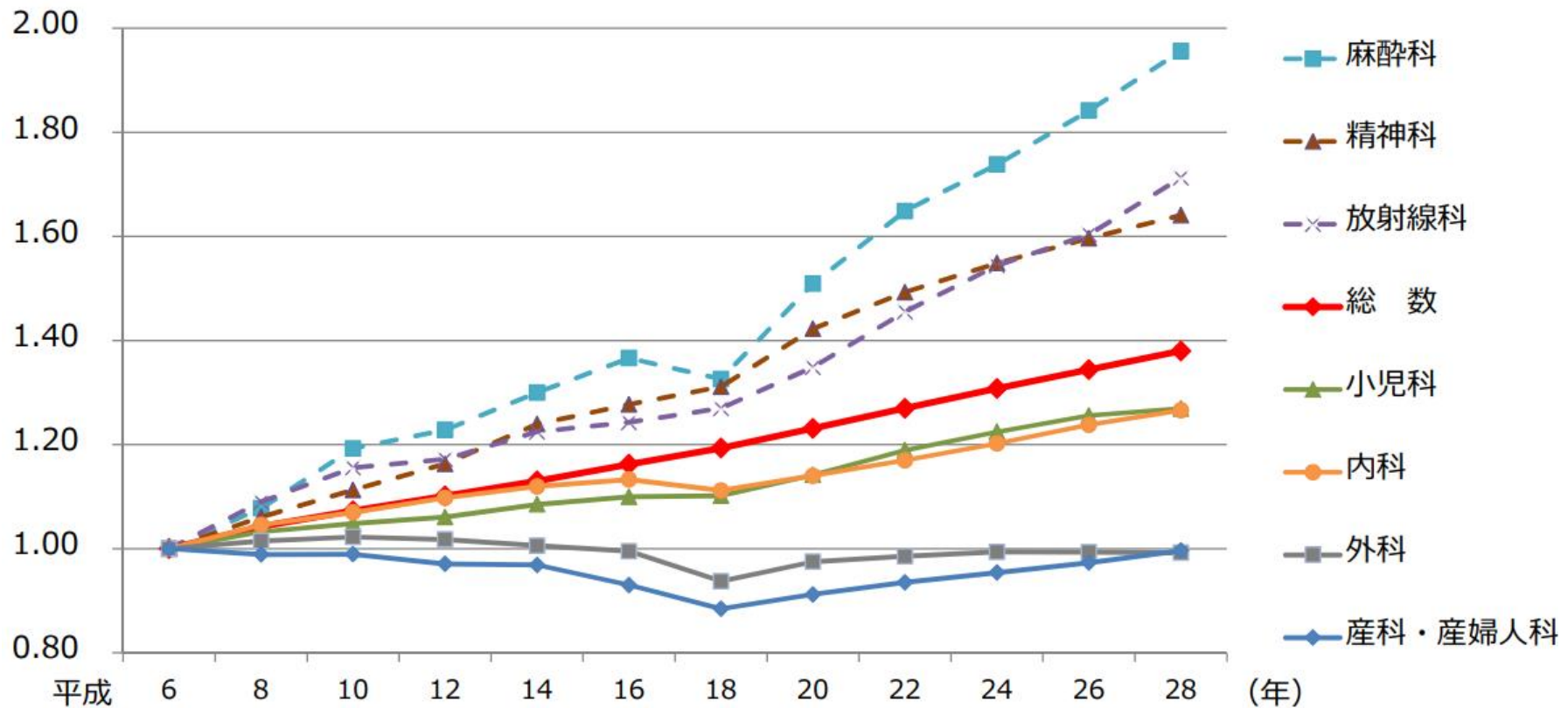
## 流出入を考慮した医師偏在指標 →地域ごとに適正な医師確保方針・施策策定へ



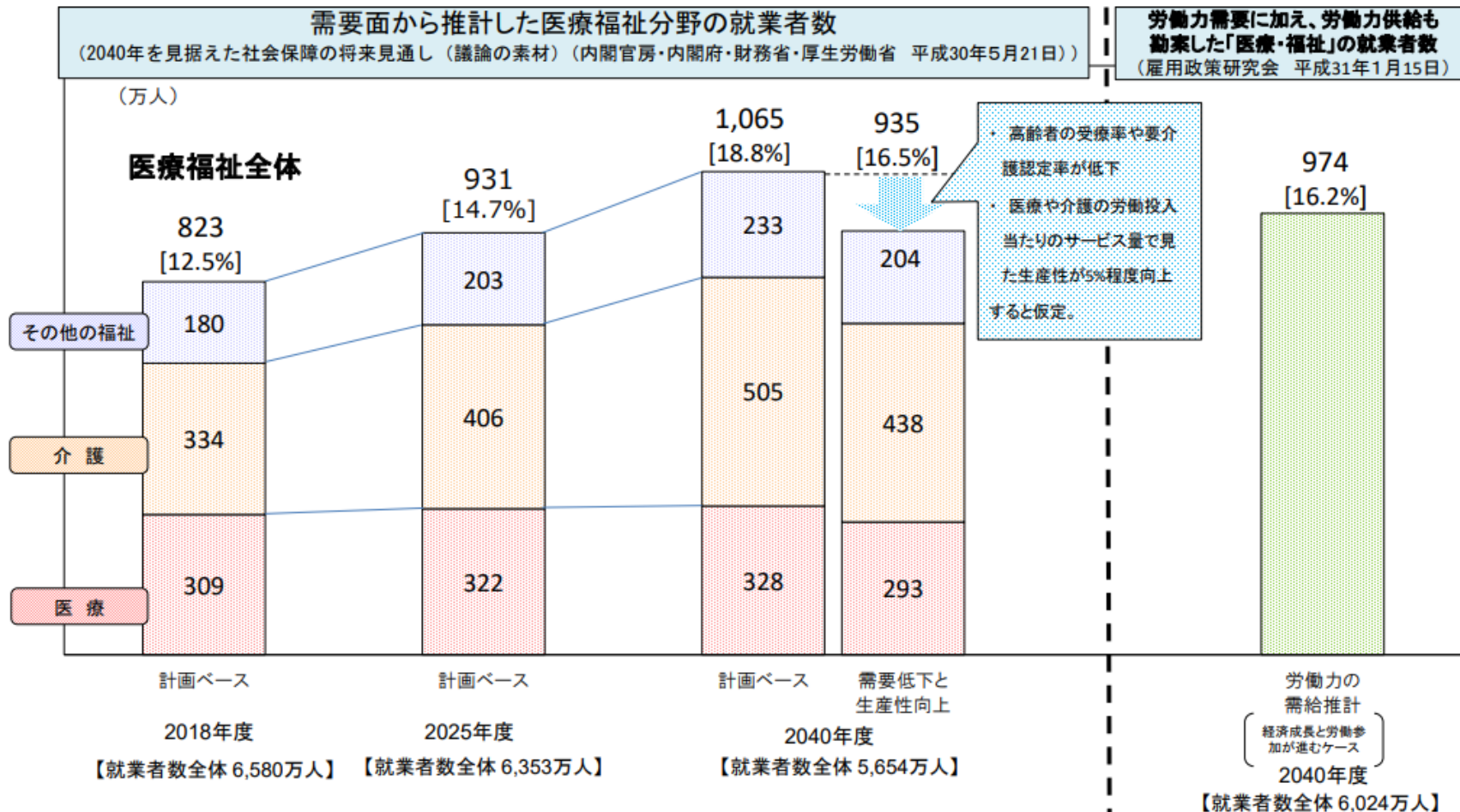
出典：厚生労働省 参考資料 医療従事者の需給に関する検討会 医師需給分科会 第4次中間とりまとめ（案） 平成31年3月22日

長時間労働、医療訴訟リスクの高い  
外科、産科・産婦人科は横ばい

診療科別医師数の推移（平成6年を1.0とした場合）














## 医療需要低下と医療現場の生産性向上を勘案し 労働力の需給推計を調整



出典：厚生労働省 第28回社会保障審議会 今後の社会保障改革について－2040年を見据えて－ 平成31年2月1日

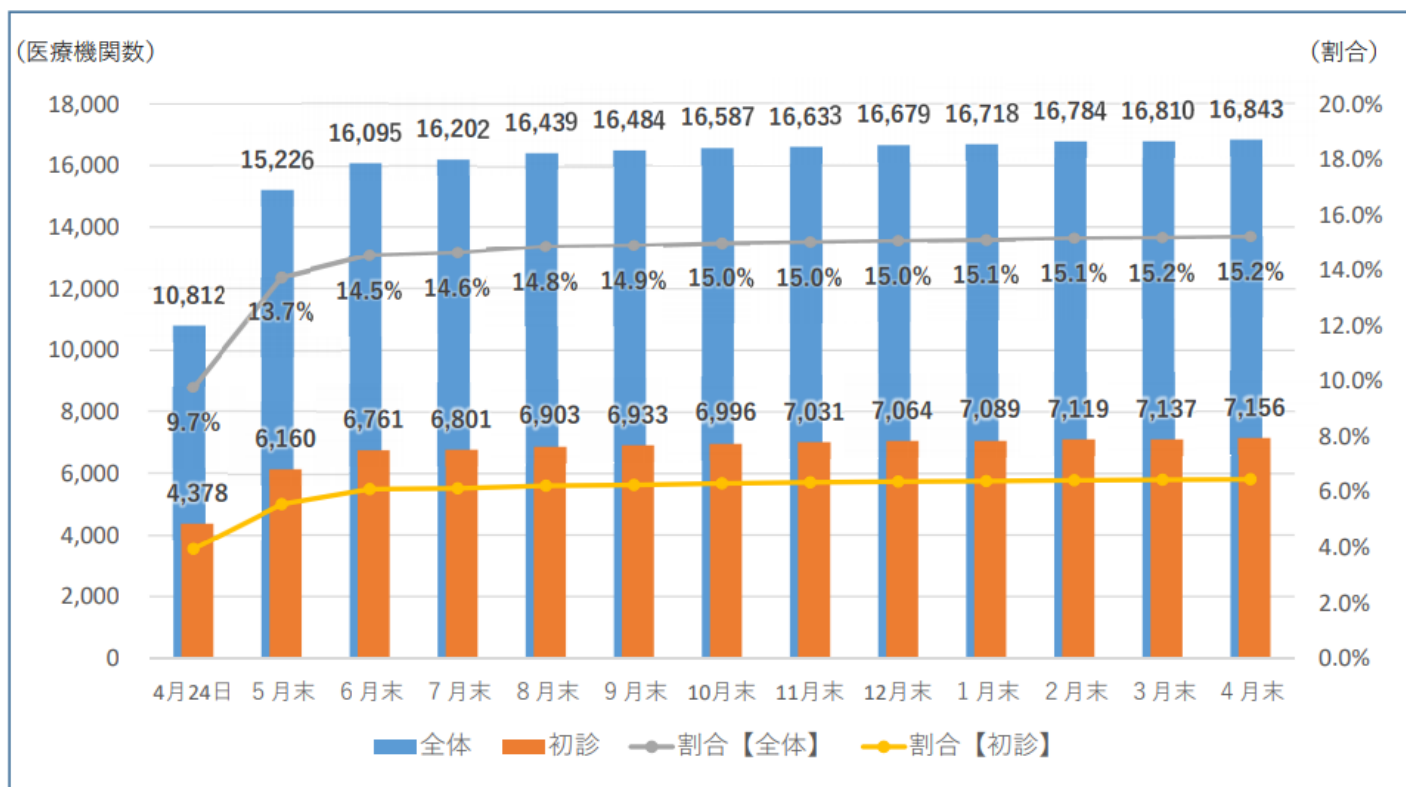
アジア各国は医師/看護師数や病床数が少なく、医療提供体制が不十分  
国内市場が縮小傾向にある中、アジアの医療市場を獲得していくことが必要

		日本	先進国		アジア各国								
			OECD 平均	 US	 China	 Singapore	 Malaysia	 Thailand	 Indonesia	 Philippine	 Vietnam	 Cambodia	 Myanmar
医療水準	人口千人 当たり医師数	<b>2.4</b> ( <b>'14</b> )	2.6 ( <sup>'14</sup> )	3.4 ( <sup>'15</sup> )	1.7 ( <sup>'14</sup> )	2.3 ( <sup>'15</sup> )	1.6 ( <sup>'15</sup> )	0.4 ( <sup>'15</sup> )	0.4 ( <sup>'15</sup> )	1.2 ( <sup>'15</sup> )	0.8 ( <sup>'15</sup> )	0.17	0.6
	人口千人 当たり看護師数	<b>11.0</b> ( <b>'14</b> )	11.3 ( <sup>'15</sup> )	9.0 ( <sup>'15</sup> )	2.2 ( <sup>'14</sup> )	5.8 ( <sup>'13</sup> )	3.3 ( <sup>'10</sup> )	2.1 ( <sup>'10</sup> )	1.2 ( <sup>'13</sup> )	6.0 ( <sup>'04</sup> )	1.2 ( <sup>'13</sup> )	0.8 ( <sup>'12</sup> )	1.0 ( <sup>'12</sup> )
	人口千人 当たり病床数	<b>13.2</b> ( <b>'14</b> )	2.8 ( <sup>'14</sup> )	4.7 ( <sup>'15</sup> )	4.2 ( <sup>'12</sup> )	2.1 ( <sup>'13</sup> )	1.9 ( <sup>'12</sup> )	2.1 ( <sup>'10</sup> )	0.6 ( <sup>'11</sup> )	0.5 ( <sup>'10</sup> )	2.5 ( <sup>'12</sup> )	0.7 ( <sup>'13</sup> )	1.1 ( <sup>'11</sup> )
	平均寿命 ( <sup>'14, yrs</sup> )	<b>83.7</b> ( <b>'15</b> )	78.8 ( <sup>'15</sup> )	80.5 ( <sup>'15</sup> )	76.0 ( <sup>'15</sup> )	82.6	74.7	74.4	68.9	68.3	75.6	68.2	65.9
医療費	対GDP比 医療費 ( <sup>'14, %</sup> )	<b>10.9%</b> ( <b>'16</b> )	17.2% ( <sup>'16</sup> )	9.0% ( <sup>'16</sup> )	5.5%	4.9%	4.2%	6.5%	2.9%	4.7%	7.1%	5.7%	2.3%
	医療費成長率 (CAGR '11-'15 (%))	<b>3.0%</b> ( <b>'12-'16</b> )	4.1% ( <sup>'12-'16</sup> )	3.7% ( <sup>'12-'16</sup> )	11.0% ( <sup>'09-'13</sup> )	9.4%	10.6%	6.0%	9.3%	9.4%	10.1%	-4.7% ( <sup>'10-'14</sup> )	18.5% ( <sup>'10-'14</sup> )

出典：経済産業省 海外における日本の医療拠点の構築に向けた課題について 平成30年3月12日

## 登録医療機関数 全医療機関の15.2%

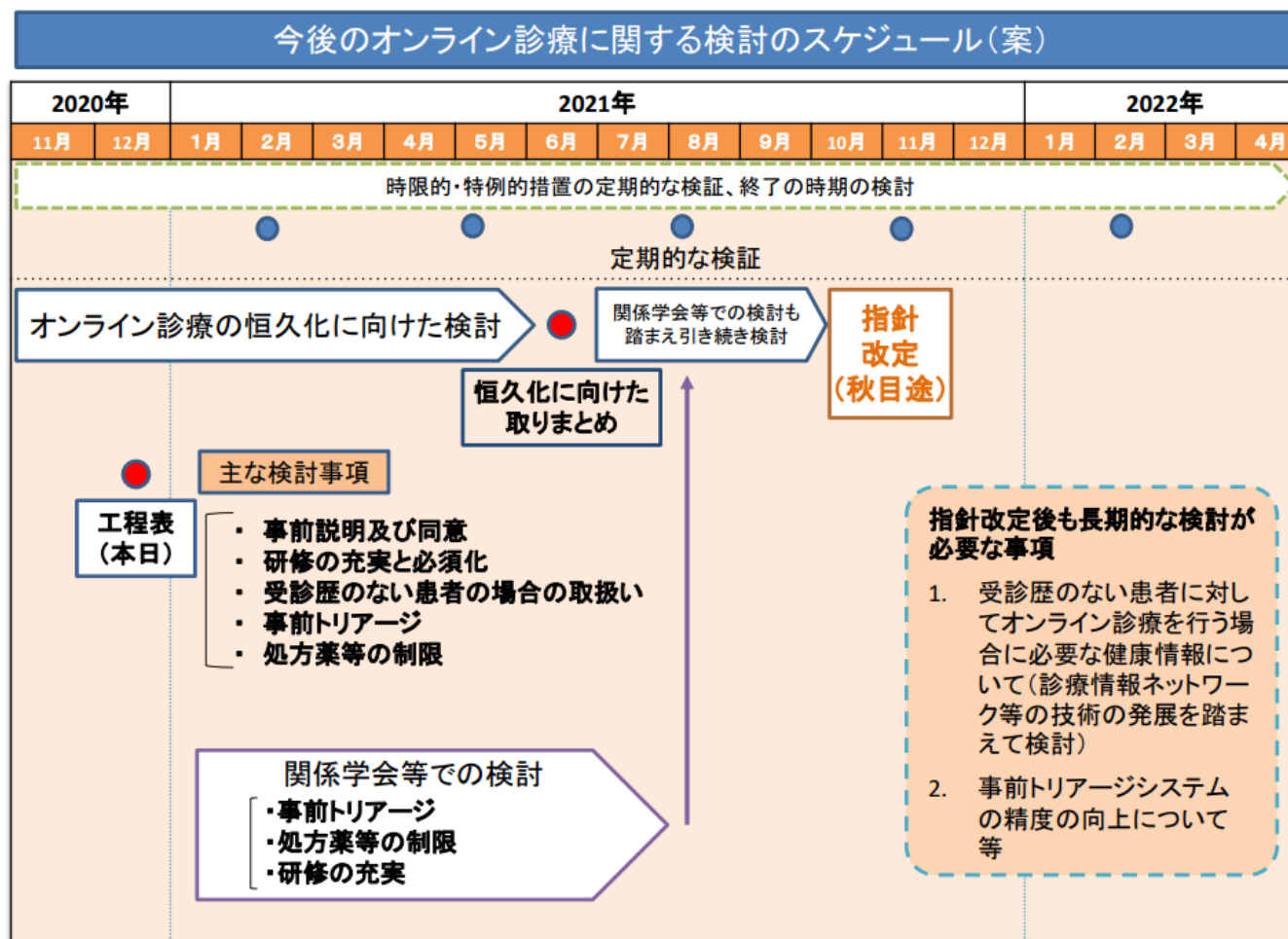
電話や情報通信機器を用いた診療を実施できるとして登録した医療機関数 及び 初診から実施できるとして登録した医療機関数の推移



※ 5月末～令和3年4月末は、それぞれ、5月29日、7月1日、7月31日、9月3日、9月30日、10月29日、11月30日、12月25日、1月29日、2月28日、3月31日、4月30日時点の都道府県報告の集計による。

※ それぞれの割合の分母は、医療施設動態調査（令和2年4月末概数）における病院及び一般診療所の合計（110,898施設）

時限的・特例的措置を当面継続することを念頭に、引き続き丁寧に検討



出典：厚生労働省 第13回オンライン診療の適切な実施に関する指針の見直しに関する検討会 令和2年12月21日



- この資料は投資家の参考に資するためMRT株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、本発表現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

<https://medrt.co.jp>

---

**MRT株式会社**

〒150-0041

東京都渋谷区神南一丁目18番2号 フレーム神南坂3F

TEL:03-6415-5280 FAX:03-6415-5282